

第1回 市民ワークショップ 結果概要

テーマ:市民が考える「10年後の市の役割」

美濃加茂市では現在、新庁舎整備ロードマップに記載されている各STEPに基づきながら、新庁舎整備基本構想の再策定を行っています。

「みんなの新庁舎」を市民のみなさんと一緒につくっていくにあたり、今一度、ご意見をお聞きするために、ワークショップを開催しました。第1回のワークショップは「市の役割の見える化」をテーマに、全3日間の日程で実施しました。

1. 開催概要

(1)開催日時・場所・参加人数(主催者・事務局を除く)

	1日目	2日目	3日目
日時	令和5年7月23日(日) 9:30~11:30	令和5年7月26日(水) 19:00~21:00	令和5年7月29日(土) 14:00~16:00
場所	生涯学習センター201	生涯学習センター201	生涯学習センター404
参加人数	30人	31人	27人

(2)開催内容

1. あいさつ
2. 情報提供
3. ワークショップガイダンス
4. ウォーミングアップ
お題:「10年後の私の暮らしと美濃加茂市」
5. グループワーク
お題:市民が考える「10年後の市の役割」
6. 全体発表
7. おわりに



(3)参加者募集の概要

- 対象:市内在住・市内在勤の中学生以上
- 定員:36名
- 申込方法:応募用紙にて参加申込(電話、WEBフォーム(QRコード)、持参、郵送、電子メール)
- 申込期限:7月18日(火) 〆切
- 募集方法:市HPへの掲載、みんなの新庁舎ポータルサイトへの掲載、広報折込チラシ(1万4千人)、各種団体への文書の送付。

(4)主催者・事務局・ファシリテーター

- 事務局:美濃加茂市 新庁舎整備推進課 5名(高田、春見、日比野、楯、朝日)
- 市長・副市長、市の職員(各部長8名、新庁舎整備事業プロジェクトワークショップ部会 大坪、中尾、朝日、宮崎、各務、富岡、柴田、田口、井戸、鈴木、梅村)
- ワークショップ開催補助:(株)テイコク(豊嶋、成瀬明、成瀬大、山崎、桐山、牧野、青木)

- ファシリテーター（全体の進行役）：パブリック・ハーツ（水谷／豊田／出口／稲葉）
- グループファシリテーター（グループの進行役）：6名（WS部会：4名、事務局：2名）
 - 一日目（楯雄至、日比野公哉、大坪加奈、中尾絢子、朝日建太郎、宮崎貴大）
 - 二日目（日比野公哉、各務実里、富岡慧、柴田賢二、中尾絢子、梅村侑）
 - 三日目（日比野公哉、田口昌広、井戸駿介、鈴木奈津子、梅村侑）

2. 結果の概要

(1)全体の傾向

各開催日において、10年後の市の姿を思い描き、市の担う役割について考えていただきました。

全体の傾向としては、安心安全なまちづくりをする存在であることや、多様な人が暮らす美濃加茂市であることから、こどもから大人、高齢者、障がい者、外国人などが共存できるまちを支える存在であることが求められていました。

新しい庁舎に対してのご意見としては、DX化による効率化や機能の集約、誰もが使いやすい立地であること、安心安全なまちのための施設であることが求められていました。

(2)各開催日の結果の概要

1日目	<p>【市民に寄り添い、まもる行政の存在】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民や地区の希望を公的機関として限られた財源の中でできる限りきいてくれる存在であること。困った時にスムーズに助けてくれる存在であってほしい。 ・介護や健康を安心して提供すること。相談できること。 ・10年後の市の役割①市民の生活を支える行政（支える扶助費が増えないようにする）であること。 ・市民の生活を守る・護る存在であること。 ・市民の為に住よい町づくりをしてほしい。特に「多文化共生」がキーワードである。 ・市と市民との協働（市民のつながりを強化する必要がある） ・市民の声をよく聞いてほしい（要望をよく聞いてほしい。金がない予算がないで断られている） <p>【安心安全なまちのための公共施設（新庁舎）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民を守るために庁舎を安全、安心な場所に整備してほしい。 ・安心安全に使える場所として公共施設（学校・体育館・文化会館等）の整備が必要である。 <p>【市民の憩いの場となる新庁舎】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民が憩いの場として使える場所がほしい。 ・こどもの健康を守る存在であってほしい。 <p>【コンパクトな新庁舎】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新庁舎は機能的コンパクト（県庁、他市はスッキリした庁舎となっている）とする。 ・新庁舎は、ムダな機能はつけない。 <p>【わかりやすい行政サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・枝分かれした窓口（案内たらいまわし）ではなく、1つの窓口でわかるようにしてほしい。 ・市の行政サービスについて、周知が必要である。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こどものある世帯が増えるような市にする。 ・地域が盛り上がるイベントの企画（季節問わないイベント）をしてほしい。 ・デジタル化の充実、市役所に向かず申請できる。 ・工業団地をもっと活用して市の税収アップしてほしい。工場誘致に力を入れて下さい。 ・高齢者が自動車がなくとも（移手段がなくとも）買い物ができる。 ・10年後の市の役割②平和の社会を作り国からの圧力を防ぐ様に行政であること。
2日目	<p>【地域のまとまり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会が減ることへの対応が必要とされている。 ・各地域のまちづくり協議会が活発に活動することで、まちの活性化がはかれることを求めている。 ・美濃加茂市に住む人が減り、街の機能が低下することへの対応が必要である。 <p>【魅力ある市をつくる（支えあい、希望の持てるまち）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こどもが明るく・安心して住めるよう美濃加茂市が求められている。 ・挑戦したい人を全力で応援する、まちのあり方が求められている。 ・大人たちが美濃加茂市についてよく考える姿にこどもが憧れ、こどもたちも美濃加茂市への愛着がわくような市としていきたいと考えている。 ・市民が困っていることをすくい上げて解決するような市を求めている。 （困っている声が届かない、困ったときにどう相談したらよいかわからないと感じる。） ・共存をテーマに子育てや自然の維持、生きがいをもって暮らせるまちづくりが求められている。 ・こどもや子育て世代から高齢者までが共存できるまちを望んでいる。

	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者の方による介護（老聾介護）の問題の解決が求められている、また、その不安に対する理解や共有が必要である。 ・ゆりかごから墓場まで保証されていて、ママ保育の環境も整っていて、美濃加茂市で生活していきたいと他市がうらやむ共存できる街であって欲しい。 <p>【産業振興】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業と連携をして雇用を生むことを望んでいる。 ・農業や林業の後継者がおり、地元の産業が続く状態を求めている。 <p>【安心安全なまち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時に市民の生活を守ることが最も重要である。 ・安心して暮らせる安全なまちづくりが必要である。 <p>【DX化による効率化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DXを活用し、役場での手続きを減らすことで小さい市役所とすることが求められている。 ・市の手続き等のデジタル強化をはかり、市のサービスを便利に利用できるようにすることが求められている。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美濃太田駅を美濃加茂駅と変えることで市をPRできるとの意見がある。 ・市民によりそう市の職員になってほしい。
3日目	<p>【安心安全なまち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災拠点となる災害に強い市にしたい。 ・防災に強い体制づくりが必要である。 <p>【魅力ある市をつくる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若い人達が市を作っていくことが必要である。 ・障がい者にやさしいまちにしたい。 ・新旧が美しく混ざり合う街（自然も街も）としたい。 ・人口が増加するような魅力のある市としたい。 ・高齢者、障がい者、こども全ての人が便利に幸せに暮らせる10年後にしたい。 <p>【コンパクトな新庁舎（市役所機能の集約）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所は1ヶ所にまとめて、機能を集約して欲しい。 ・市役所機能を集約して、高齢者でも使いやすいようにして欲しい。 ・高齢者が来やすい場所に市役所が欲しい。 <p>【DX化による効率化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル(DX)化を推進してオンライン手続きやハンコ廃止等を実現して欲しい。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市議員の定数を減らす。 ・市議員、若い議員、女性議員の定数の決定。

(3)各開催日のグループごとの結果の概要

■7/23 A班

1)ワークショップの様子



2)ワークショップの結果

カテゴリー	市民の方の意見	つけたし意見	大事だと思うところ
居場所づくり	美濃太田駅を発展させたい。公園、図書館、防災センター、マルシェ	美濃太田駅南の発展	
	市民が憩いの場として使える場所がほしい	憩いの場	2
	市民が楽しく気楽につどえる場所		
	市役所内に人が集まったり、勉強できる場所がほしい	勉強できる場	
	市役所と付属で体育館や図書館など、人がたくさん集まるといい。		1
	公園（遊ぶ場所）の管理	公園整備	
市の役割	災害についての知識を一人一人がもっと身につけられる	災害への知識	
	災害に強い老後安心できる暮らしを作る	災害時の対応	1
	市民サービスの将来像とし住みやすさを追求し安全で安心してらせる市としてもらう	安心、安全	1
		物価高	
	子育て支援の充実	子育て支援	1
市役所のサービス	住みよい街づくり、防災、雇用、医療、少子高齢、環境、子育て、教育福祉		
	むずかしい手続きなしで、行政の活動ができるようになる。	ワンストップで解決！！	
	悩み事が一つの建物で解決してほしい。	簡単に手続き	1
	市役所だけでなく他の施設も一緒に作って一度の来庁で済ませる様に		
	市役所の本庁だけでは出来ない事を今の連絡所を整備して対応する		1
		市役所いなくてもOK	
	お役所仕事と言われない様に市民のための行政を進めてほしい。	ひらかれた庁舎	
	市民が気楽に来庁出来る体制作りを進める		
職員の方が楽しく仕事出来る空間			
その他	市役所では何が出来るかもっとアピールするべき		
	どうして新庁舎を作るのか。【目的】老朽化/防災以外		
	現在来庁するのに大変な所もあるため、交通方法を考えて欲しい。		
	職員の教育（あいさつを含めて）気軽に相談のできる市民相談窓口を設ける		
	明るい庁舎		
	市の行政サービスもっと周知！！		2
	市の財源について収入源を考える企業誘致		

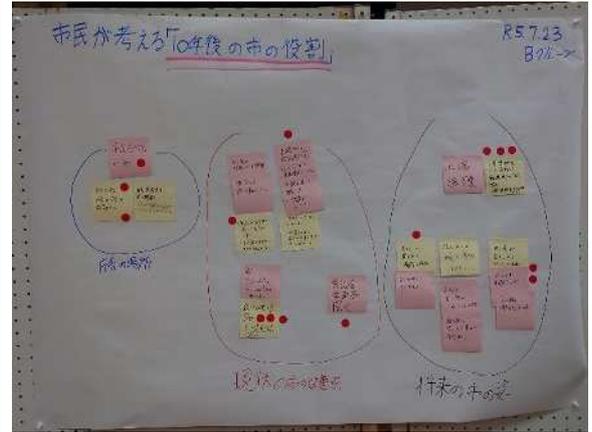
3)意見の概要

以下の内容について、大事だと思うところとして票が集まった。

- ・市民が憩いの場として使える場所がほしい。
- ・市の行政サービスについて、周知が必要である。

■7/23 B班

1)ワークショップの様子



2)ワークショップの結果

カテゴリー	市民の方の意見	つけたし意見	大事だと思うところ
庁舎の場所	市民が考える市の役割、市民を守る為の市役所でなければならない	市民を守るため	1
	市民を守る、庁舎を安全、安心な場所に		2
現状の市⇒改善点	市民が相談するとすぐ返事が来ない、高齢者の事務が色々と分かれている。	市と県の役割が不明確	1
	連絡所の活用が知りたい、一人暮らしの方の色々な申請が難しくなっている	担当する課がわかりにくい 連絡所の使用料高、市の指導で健康増進しているのに高齢になると運転× →申請がしにくい	
	枝分かれした窓口⇒一本化した窓口	案内たらいまわし →1つの窓口でわかるように	3
		自治会要望を聞く	1
将来の市の姿	工業団地をもっと活用して市の税収アップしてほしい。工場誘致に力を入れて下さい	工場誘致	3
	様々な人と関われる場所の提供	自分の考えを言い合える	1
	話し合いの場を増やしてほしい	高校生若い層がこれから 先の話を、話し合いは若い人を集めて年代毎に	
	地域が盛り上がるイベントの企画	イベントを季節問わず 楽しめる場所としての市	2

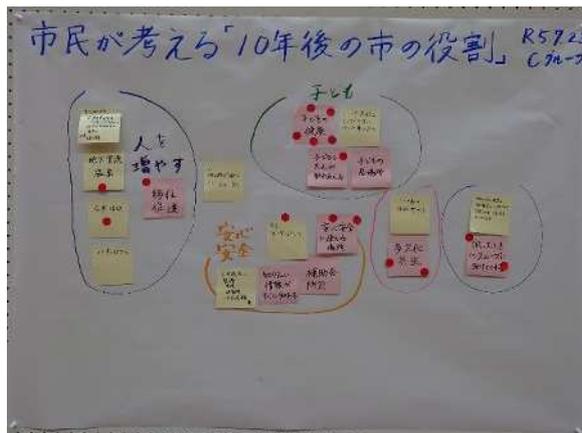
3)意見の概要

以下の内容について、大事だと思うところとして票が集まった。

- ・ 枝分かれした窓口（案内たらいまわし）ではなく、1つの窓口でわかるようにしてほしい。
- ・ 市民を守るために庁舎を安全、安心な場所に整備してほしい。
- ・ 工業団地をもっと活用して市の税収アップしてほしい。工場誘致に力を入れて下さい。
- ・ 地域が盛り上がるイベントの企画（季節問わないイベント）してほしい。

■7/23 C班

1)ワークショップの様子



2)ワークショップの結果

カテゴリー	市民の方の意見	つけたし意見	大事だと思うところ
人を増やす	資源、地下資源 地域交通の要素 美濃加茂地方は資源に恵まれている		
	地下資源、温泉		1
	企業誘致		1
	仕事の町づくり		
		移住促進	1
子ども	小、中、高校生も行きやすい、行く用事がある。	こどもの居場所	
		こどもの健康	5
		こどもと大人が触れ合える	1
安心安全	役割、市民の安定な生活	知りたい情報がすぐ知れる	1
	公共施設の整備、学校体育館文化会館等	安心安全に使える場所	2
		補助金防災	
その他	市民の為の住よい町づくり	多文化共生	2
	市民や地区の希望を公的機関として限られた財源の中でできる限りきいてくれる。	困った時にスムーズに助けてくれる	2
	美濃加茂市の全国アピール、子育て、福祉、教育		

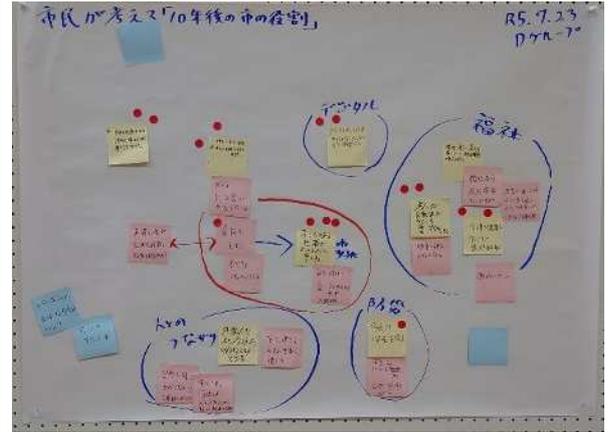
3)意見の概要

以下の内容について、大事だと思うところとして票が集まった。

- ・ こどもの健康を守る存在であってほしい。
- ・ 安心安全に使える場所として公共施設（学校・体育館・文化会館等）の整備が必要である。
- ・ 市民の為の住よい町づくりをしてほしい。特に「多文化共生」がキーワードである。
- ・ 市民や地区の希望を公的機関として限られた財源の中でできる限りきいてくれる存在であること。困った時にスムーズに助けてくれる存在であってほしい。

■7/23 D班

1)ワークショップの様子



2)ワークショップの結果

カテゴリー	市民の方の意見	つけたし意見	大事だと思うところ
デジタル	デジタル化の充実、市役所に出向かず申請できる。		2
福祉	福祉、厚生に関わる事について、親近感のある対応。	福祉委員、民生委員さんの動き 本当に困っている人に手を差し伸べられない、地域では限界	
	介護や健康を安心して提供する	相談したい	2
	高齢者が自動車がなくても買い物ができる	移動手段がなくなる	2
少子化	10年後の市の役割①市民の生活を支える行政	支える扶助費が増えないように 雇用を生む	2 1
		美濃加茂市企業を誘致する気はあるのか？	
		すべてにつながってくる	
	こどものある世帯が増えるような市にする	自分の班には2/14子供のいる世帯（本郷町）	3
防災	市民の安全を守る	安全→ゲリラ豪雨、自然災害から	1
人とのつながり	外国人の方と今以上に繋がることができる	家を建てる外国人世帯も増えた 日本人同士とのつながりも希薄化している	
		市内にある団地は人がスカスカになってしまうのでは？	
その他	10年後の市の役割②平和の社会を作り国からの圧力を防ぐ様にする行政		2
	人口減るのに立派な庁舎はいる？		
	窓口の市民対応		

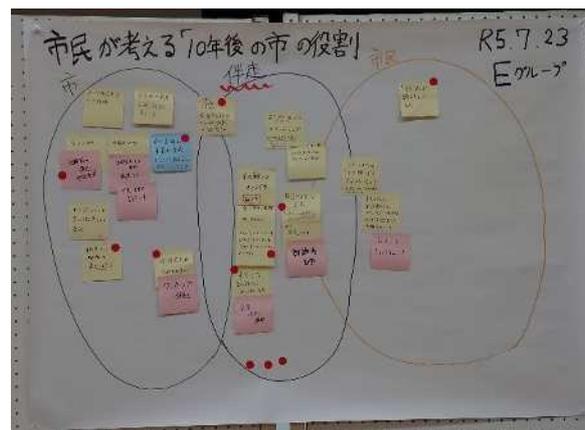
3)意見の概要

以下の内容について、大事だと思うところとして票が集まった。

- ・ こどものある世帯が増えるような市にする。
- ・ デジタル化の充実、市役所に出向かず申請できる。
- ・ 介護や健康を安心して提供すること。相談できること。
- ・ 高齢者が自動車がなくても（移動手段がなくても）買い物ができる。
- ・ 10年後の市の役割①市民の生活を支える行政（支える扶助費が増えないようにする）であること。
- ・ 10年後の市の役割②平和の社会を作り国からの圧力を防ぐ様にする行政であること。

■7/23 E班

1)ワークショップの様子



2)ワークショップの結果

カテゴリー	市民の方の意見	つけたし意見	大事だと思うところ
市	第一は市民生活への援助		
	市全体の発展を願う行政をすること		
	市民の福祉	交通面の強化、利便性 UP	1
	行政サービス	正確なサービス提供、満足度 UP	
		市民活動サポート	
	モチベーションの高い職員さんの育成		
	職員さん（現場の声をきく！）		1
	分庁舎方式は止めてほしい	ワンストップ手続き	1
伴走	小さな庁舎、各連絡所のサテライト機能の拡充		1
	可茂地域のリーダーシップ（市町村合併にむけて）		
	みのかも定住自立圏地域共同での話し合いの場を！		
	魅力的なまち（人口 UP）	財政力 UP	1
	市を発展させる		
	市と市民との協働	市民のつながり強化	3
市民	市と市民の連携 例、ごみ拾い		
	市民が「市が何かしてくれる」と期待するより、自ら何をすべきか考えてくれるように働きかける		1
	子どもを真ん中においたまち		1
	「行政」に頼らないまち		1
	子どもの為に「一肌脱げる」大人が増える（子ども会、地域の活動の活発化）		
その他	おじいちゃんおばあちゃんから子どもまでがつながる機会を！（市民運動会など）	世代をわけない	
その他	市の各町が平等に発展していく仕組みをつくってほしい		1

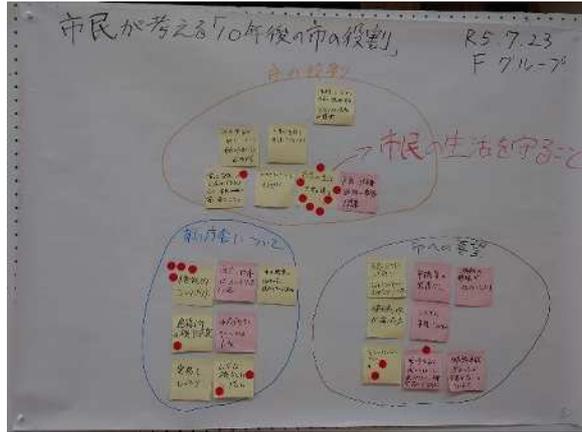
3)意見の概要

以下の内容について、大事だと思うところとして票が集まった。

- ・市と市民との協働（市民のつながりを強化する必要がある）

■7/23 F班

1)ワークショップの様子



2)ワークショップの結果

カテゴリー	市民の方の意見	つけたし意見	大事だと思うところ
市の役割	制度をわかりやすく説明する。公的な情報の提供	戸籍、住民票、道路の整備、健康	
	住民票など取りに行く市民のためになる市役所		
	大事な書類を申請してとりにいく		
	安心安全な生活ができるように市民に寄り添うこと。		1
	わからないことを聞きに行く		
	市民の生活を守る・護ること		7
新庁舎について	機能的コンパクト	県庁、他市はスッキリした庁舎	4
	市の職員が働きやすい機能的な建物		
	連絡所の機能充実	市役所まで行くのは大変	1
	実務をしっかりと		
	ムダな機能はつけない		2
市への要望	高齢者にやさしくしてほしい。何をしているのかわからない人が多い	市職員の態度が、、、	
	保健センターが遠くなった	移転の情報が伝わってなかった	
	市民の声をよく聞いてほしい	システム英語わからない	
		要望をよく聞いてほしい、金がない予算がないで断られる	3
		加茂野連絡所に意見したが、予算がないと言われた。	

3)意見の概要

以下の内容について、大事だと思うところとして票が集まった。

- ・市民の生活を守る・護る存在であること。
- ・新庁舎は機能的コンパクト（県庁、他市はスッキリした庁舎となっている）とする。
- ・市民の声をよく聞いてほしい（要望をよく聞いてほしい。金がない予算がないで断られている）
- ・新庁舎は、ムダな機能はつけない。

■7/26 A班

1. ワークショップの様子



2. ワークショップの結果

カテゴリー	市民の方の意見	つけたし意見	大事だと思うところ
福祉／交流	住民福祉が増進し民主的魅力的な街になっている事を期待		
	現在ある各地の連絡所が住民たちが集う充実したサテライト機能をこなしている		1
	住みやすい 老若男女問わず	若い人も高齢者も	
		福祉	1
		交流	1
子育て	こども、高齢者に安心な市		
	10年後はいないと思うが高齢者によりそってほしい		
		文化	1
効率化 DX	役場まで出かけなくても済むようになって、小さい市役所がいいと思う	手続き	4
	環境作り		
	連絡所がなくなりました		
まちの活気	暮らしやすい町、できることから		
	活気のある街（中心街など）	町の活気	
		地域の人と話し合える協力しあえる	
		自治会が減っている	2
		住む人が減る→街の機能が↓（下がる）なんとかしたい	2
	外国人とか自治会に入ってくれない	連絡所が使われていない	1
		文化歴史 まちを知らない人が多い	
		どう案内すればいいかわからない	
庁舎	役場へはコミュニティバスで無料で行ける様に		
	市民の困りごとを解決する役割	自治会	
多文化		多文化	1
		多文化共生問題もある（自治会とか）	
文化	一言で美濃加茂を表せるものこと	アイデンティティ	1
	地域の文化、歴史町の成り立ちを学び直す	町づくり	1
防災	防災の拠点		
PR／広報	まず何のためにあるのか？	美濃加茂 PR しにくい→特徴をつくりたい	
		"市"とはなにか	
		広報	
		情報公開	
その他	市内の高齢者達が市職員として走り廻ってほしい		
	大垣のソフトピアが生まれ変わったデジタル社会の起点となるため、美濃加茂に立地する		
	駅前に住んでいますが道路事情が悪いので「こないで」	庁舎	
	国の政策と自治体との役割が連動するのか	庁舎	
	10年もかかるとは思わなかった		

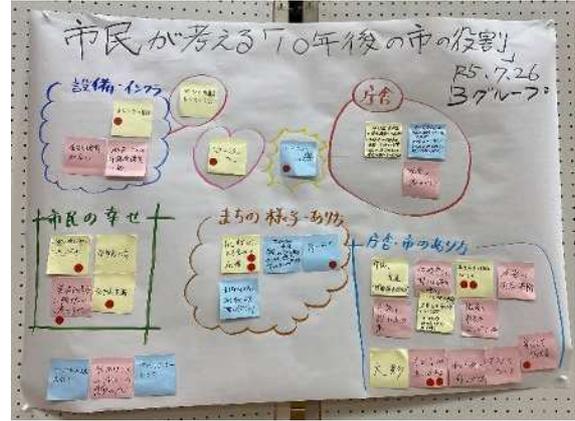
3. 意見の概要

以下の内容について、大事だと思うところとして票が集まった。

- ・ DX を活用し、役場での手続きを減らすことで小さい市役所とすることが求められている。
- ・ 自治会が減ることへの対応が必要とされている。
- ・ 美濃加茂市に住む人が減り、街の機能が低下することへの対応が必要である。

■7/26 B班

1. ワークショップの様子



2. ワークショップの結果

カテゴリー	市民の方の意見	つけたし意見	大事だと思うところ
設備インフラ	インフラの管理		1
	地区の格差を少なくする	金融機関がない	
市民の幸せ	こどもが明るく暮らせる安心して住める	地区ごとの市議会議員の数	2
	全市民元気	美濃加茂市に残りたいと思うこども	
	全市民笑顔		1
自然／文化	自然や文化の大切さ		1
まちの様子あり方	挑戦したい人を全力で応援		2
庁舎	補助金交付金に係る国庫への返納	職員は働きやすさ	
	市役所の不祥事の要因と今後の対策		
	市長の海外出張を議会決議により取り込む		
庁舎 市のあり方	市民と友達に（関係値を深める）	市役所と関わる機会の増加	
	10年後の市役所名実とも市役所のなっていて欲しい 市（市民の）役（役に立つ）所（所）	市民に役立つ所 職員と市民のコミュニケーション	
	老聾介護の問題をなくしてほしい	不安の共有、理解	2
	火影（ほかげ：アニメ「NARUTO-ナルト-」において、里を守る里長）	こどもがあこがれる	2
		市のために命をかける 不安をなくす	
		安心して暮らせる	1
その他	コンサルの人は有給？	分かりにくい市民との感覚のズレ	
	ファシリテーターとは？		
	ボランティアの推進（だれでもできる）		1
	環境 できるを増やす、可能性を上げていける		
	夢がある町		1
	利便性が高く安心、安全、安定可能な街づくり		
	「分庁舎方式」は市民が願うものではない大反対、市庁舎は一ヶ所で全てが対処できることを市民は望んでいる		

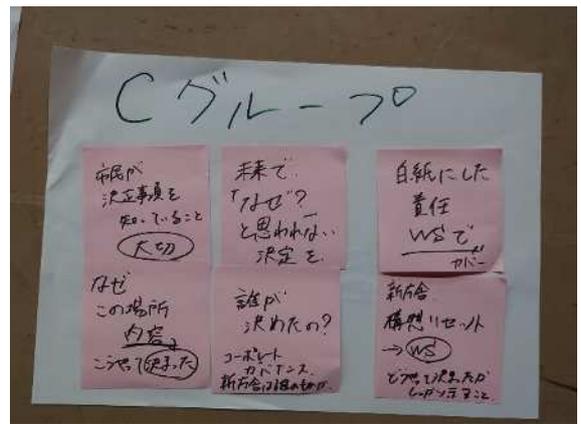
3. 意見の概要

以下の内容について、大事だと思うところとして票が集まった。

- ・ こどもが明るく・安心して住めるよう美濃加茂市が求められている。
- ・ 挑戦したい人を全力で応援する、まちのあり方が求められている。
- ・ 障がい者の方による介護（老聾介護）の問題の解決が求められている、また、その不安に対する理解や共有が必要である。
- ・ 大人たちが美濃加茂市についてよく考える姿にこどもが憧れ、こどもたちも美濃加茂市への愛着がわくような市としていきたいと考えている。

■7/26 C班

1. ワークショップの様子



2. ワークショップの結果

カテゴリー	市民の方の意見	つけたし意見	大事だと思うところ
防災	防災対策を進めて市民が安心してらせる		1
	防災の強化		
	防災拠点 司令部		
健康	いつもでも健康に暮らせるよう健康づくりの取り組み、メニューがたくさんある		
	クアオルト無償化		
	高齢化など	高齢化がいつそう進んでいる。キメ細かな公共交通が整備されている	
子育て	財の再配分		
	文化、伝統等経済合理性の維持		
	消防 PTA		
	安心安全	認知症になっても地域で役割をもって	
	こども達の笑顔		
	もちつもたれつ地域イキイキ	地域で支え合い	1
	公助の範囲定義		
	認知症の方の行方不明がなくなる	高齢者×こども	1
	ごちゃまぜ社会で生きやすい		
	認知症の方も赤ちゃんあやしが上手	共働き	1
雇用	学童が中3までOKになる		1
	高校の無償化		
	子育てしやすい街の給食も安全安心なオーガニック無料給食、大学生の奨学金制度がある		
	子育て支援		
	高校生まで健康保険の無償化	子育てに不安	
	企業との連携		2
	働きざかりの人をサポート		
まちの活性化	雇用が生まれる町若者雇用		
	データ化見える化		1
	コンセプトと現状のリアルタイム見える化		
	民主主義本質の浸透		
	自治会への入会率UP	自治会入会のメリット	1
	活発な自治会のサポート		
各地域のまちづくり協議会活動が活発に活動している		2	
駅前商店街の活性化に力を入れる人がいない	まち全体の活気		

	駅前のにぎわい		
	人が寄れる所を作る（駅前）		1
	ライン下の復活に力を入れる		
	高山線の複線化に力を入れる		
	交通インフラの整備		
経済／環境	緑いっぱい		
	地域経済の流動性確保	公共性（高）、利益（低）	
	ソーシャルビジネスへの投資		
	農業林業の後継者が出来ている		2
	環境基準の整備		1
福祉／子育て	東中のへや増設	ハード面	
	障がい者施設の充実		
	保育園の建て替え		
新庁舎		市民が決定事項を知っている事が大切	
		未来で「なぜ？」と思われたい決定を	
		白紙にした責任、WSでカバー	
		なぜこの場所この内容こうやって決まった	
		誰が決めたの？ コーポレートガバナンス、 新庁舎は誰のものか	

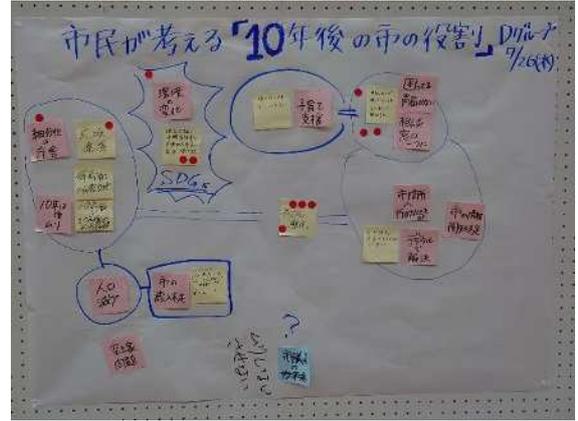
3. 意見の概要

以下の内容について、大事だと思うところとして票が集まった。

- ・企業と連携をして雇用を生むことを望んでいる。
- ・各地域のまちづくり委員会が活発に活動することで、まちの活性化がはかれることを求めている。
- ・農業や林業の後継者がおり、地元の産業が続く状態を求めている。

■7/26 D班

1. ワークショップの様子



2. ワークショップの結果

カテゴリー	市民の方の意見	つけたし意見	大事だと思うところ
合併 ／分散	広域連携	細分化の庁舎	1
	部局単位の分散立地		
	10年後～50年後の広域合併	10年後はムリ 細分化の庁舎	1
人口減少	人口減少にいたる令和5年57000人の中外国人10%→実人口は？	市の歳入不足 人口減少	
		空き家問題	
環境問題	環境問題を食料自給率を美濃加茂市民が計画実行する	環境の変化	1
子育て	子育てのしやすい市にしてほしい	子育て支援	
相談	市民の方々が困っていることをすくいあげて解決する	困ってる声が届かない	3
		相談窓口一つに	
デジタル化 ／DX	デジタル強化		4
	もっと便利の利用できるようにしてほしい	市役所に行かなくてもOK	
		デジタルで解決 市の情報周知不足	
その他	市議員のムリしないさせない		

3. 意見の概要

以下の内容について、大事だと思うところとして票が集まった。

- ・市民が困っていることをすくいあげて解決するような市を求めている。
(困っている声が届かない、困ったときにどう相談したらよいかわからないと感じる。)
- ・市の手続き等のデジタル強化をはかり、市のサービスを便利に利用できるようにすることが求められている。

■7/26 E班

1. ワークショップの様子



2. ワークショップの結果

カテゴリー	市民の方の意見	つけたし意見	大事だと思うところ
防災	10年後も今も災害時に市民の生活を守る事が最重要	人の命を守る	4
		庁舎が災害に強い	
安心安全	全市民が安心して暮らせる安全なまちづくり		3
子ども	ゆりかごから墓場まで保障されて、美濃加茂市で生活して行きたいと他市がうらやむ共存出来る街であって欲しい	ママ保育	2
		少子化対策 中学校をつくる	
よりよい	市民によりそう市の職員になってほしい	市民によりそう	2
		市民の声をすくい上げる	
魅力づくり	カフェ、図書館、食堂などがあると、、、 手続き以外で利用できる所がある	魅力あるまちづくり	3
		魅力を発信すること	
		出入りしやすい場所	
効率化DX	関係人口をふやそう		
その他	手続きがしやすい		
		地域おこし隊を呼ぼう	
		職員が働きやすいように	

3. 意見の概要

以下の内容について、大事だと思うところとして票が集まった。

- ・災害時に市民の生活を守ることが最も重要である。
- ・全市民が安心して暮らせる安全なまちづくりが必要である。
- ・ゆりかごから墓場まで保障されて、ママ保育の環境も整っていて、美濃加茂市で生活して行きたいと他市がうらやむ共存出来る街であって欲しい。
- ・市民によりそう市の職員になってほしい。
- ・市の魅力をつくることが求められている。

■7/26 F班

1. ワークショップの様子



2. ワークショップの結果

カテゴリー	市民の方の意見	つけたし意見	大事だと思うところ
自然	・自然を大切にし地域が笑顔で明るい社会心豊かな社会のその希望、夢のリーダー級	自然	
		農地の維持の費用がかかる	
		畑、田を維持できず借地も多い	1
		自然を大切に→健康にも	1
		農地が受け継がれない-あれている	1
	もっと山の整備があるとよい		
	災害	1	
デジタル化	・デジタル化の進展に対応できるように高齢者への支援	世代	
		おとしより	
		80代買い物不便→改善してほしい 例) マイナポイント一人ではむずかしい	
共存	・共存		5
子育て	・図書館、公園、健康こども部の窓口ーヶ所にまとめる	まとめ手続きができるようになる	
		障がいのある方が自立で稼ぐことができる場をつくる	1
	・親亡き後も重度の障がいをもっている人が安心して暮らせるような施設（グループホーム等）	教育、発達支援、外国籍	1
		障がいある人も共存	
	・特別支援関係（カナリア等）を人の集まるキレイな建物に一般も遊べる	やりがいがある	
		子育て世代	
・発達障がいの子や外国籍の子が増加する可能性がある。支援の対応口			
	働きやすい		
・子育てがしやすい			
	子育て世代		
庁舎	・北方町の庁舎 町民を大切に思っていると感じる	ステキな建物	
		仙台市に例がある。いい例を市がみつける	
地域	・「地域ぐるみの子育て」この意識をどのように活発するか		1
いきがい	・核としての役割いきがいづくり ・一人一人が参加して創出していく市にしていく方向性を示す ・自治会加入の減少で地域コミュニティの形成が心配 まちづくりへの意識の高揚	個性、経験を活かす	
		ボランティアを応援してほしい、参加するキカイづくり	
		交流しやすい、コミュニケーションが広がる	
		心づかいが足りない ex)今日の案内、飲み物、あつさ対策	
人材育成	・厳しい意見だが市民への対応がきちんとできるような職員の能力の向上、人材育成	総合案内できる人	
		市の業務を管理者がもっと責任をもつ	
		駅の名前を変えてもっと PR	
PR	・美濃太田→美濃加茂	市がアピール	2
その他	SDGs モデル配水溝の手入れコンポスト（好気性、オシャレ）推進		1
		△（頂点）はダメ ○（中心）市が担っていく 現状 CS に市があまり関わっていない	

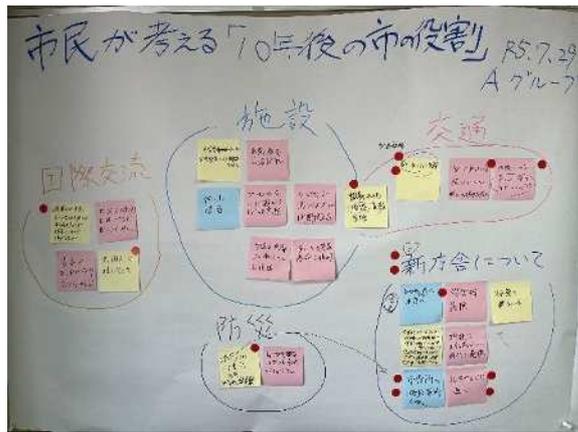
3. 意見の概要

以下の内容について、大事だと思うところとして票が集まった。

- ・ 共存をテーマに子育てや自然の維持、生きがいをもって暮らせるまちづくりが求められている。
- ・ 美濃太田駅を美濃加茂駅と変えることで市を PR できるとの意見がある。

■7/29 A班

1)ワークショップの様子



2. ワークショップの結果

カテゴリー	市民の方の意見	つけたし意見	大事だと思うところ
国際交流	外国人との交流。近くに多くの外国人が住み始めているが、自治会に入らなくて交流ができない	交流のきっかけづくり	1
	外国人の住みやすさ	外国人の意見反映できるか、関心がうすい	1
施設	庁舎整備による活性化	市民、経済の活性化	
		歩道を整備、歩くことを推進	
		歩いて健康寿命を伸ばす	
	プール必要	川遊びは危険 子どもが年中遊べるプール	
交通	整備された施設、道路、学校		
	あい愛バス整備	空で走っている、使いにくい、バス停が近くない 利益がでていない、タクシーの方が良いのでは	1 1
防災	防災について ・水害、風 ・食料 ・どう助けるか	自治会員の家族構成もわからない	1
新庁舎について	消防署と隣接	災害時危険	1
	変化に対応できる新庁舎、行政機能にする（現代は多様な変化が起っている）	2年後は未完成でいい。徐々に	
	市役所は1ヶ所にまとめる（分庁舎、分室は不便、機能が下がる）	10年後では遅い	2
	市役所の機能集約（分室なし）		2
	太田町から外へ、本庁へ		1

3)意見の概要

以下の内容について、大事だと思うところとして票が集まった。

- ・市役所は1ヶ所にまとめて、機能を集約して欲しい。

■7/29 B班

1)ワークショップの様子



2)ワークショップの結果

カテゴリー	市民の方の意見	つけたし意見	大事だと思うところ
市職員・議会	現在の問題が解決され、見える化出来ていること！！	市職員が自分たちの仕事の仕方、スタンスを見直してほしい（考えてほしい）	1
	市各仕事作業がみえる様になっているか？	仕事への責任を自覚しているか？自分の役割	
教育・子育て	教育の場の充実（学校以外）		1
	こどもの成長を守る 子育て世代支援		
多文化	外国籍の人たちとの共生	公園、学校（以外）民間の拡充 文化の理解→バランスをとる、橋渡し	1
防災	災害に強い市に（防災拠点）	拠点（スペース）確保	3
	緊急時の避難方法、経路	無線→知らせる	
	市民の命を守る防災	どうやって把握できる 駐車場が広い	
福祉	高齢者が安心して生活できる福祉が充実した市役所		
	市民が相談できる場になる（今以上に）		1
	福祉の充実した市になってほしい 市民生活のサポートをする	自立できない施設→充実 安心して	
魅力	市の魅力発信	市も発信（市長、組織的） 観光資源	
デジタル	デジタル化され便利な市役所		
	手続きはすべてスマホでできる ICT の充実	SNS	1
	効率的な行政（コスト減） アナログをのこして	税込減 デジタルに対応できない人の為	
市民自治	世代間の交流サポート		
	地域活動のサポート（つなぐ）		
	自治会のサポート	自分たちでどうにかする→意識 まち協クリーンパートナー	
庁舎	市民が集う会館ではなくてよい（側にある）	市の機能	1
	機能化近代化された市役所のビルが建ち広い駐車場と共に利用し易い市役所		1
10年後	私は…生きていないだろう。では何も言えないか… 人口が増えて道が広くもっと住みよくなっていくと思う		1
その他	図書館費用 3 億円予算今そうなる		
	現在の問題をまず抽出すべきだ		
	使われなかった助成金の予算のあつかい		
	健康センター移転費用 1 億円の使いみち		
	議会の乖離		
	健康センター移転必要あったか？		
	健康センター移転誰が決定？		
	健康センターいつ決定？		
	市職員誰の為の！仕事するか自覚		
	こういったワークショップの結果が正しく市民職員に広く伝わる		1
	公報は聞こえない、防災ラジオが様になっていないスマホがあるから？		
	市議員は市民声を市に伝えてね		
停電の時の 高齢者も子どもも元気で安心してらせる		1	
ご近所の相互互助	コミュニケーション		

3)意見の概要

以下の内容について、大事だと思うところとして票が集まった。

- ・ 防災拠点となる災害に強い市にしたい。

■7/29 C班

1)ワークショップの様子



2)ワークショップの結果

カテゴリー	市民の方の意見	つけたし意見	大事だと思うところ
市役所の位置	分庁舎なくして本庁舎で全部運営する。	まとめた1ヶ所の庁舎	1
	すべての人々が利用しやすい市役所		1
	高齢者がきやすい場所	交通の便利	2
	連絡所や公民館で職員が対応		
みんなにやさしい市役所	障がい者にやさしい町		3
	上からの目線での対応でなく聞く耳を持った職員であってほしい		1
	業務の簡略化 市民と共に…	みんなわかりやすいような対応	1
		何課に行ってもいいかわからない 担当が違うとわからないといわれる	
美濃加茂らしさ	市に対して常に関心は持てる行政をしてほしい	みんなが関心もてるように	
		市がイベントのきっかけをつくる	
	特色をもった街づくり	特産品がない	1
		かきようかん-蜂屋柿をまぜこむ	
		外にPRできるものがない	
		声に出すだけで動かない 市の全体のビジョンが分かりづらい 自慢できる、てんぐさんの大きさ	
行政	どの年代でも参加できるイベントの企画		
	市議員の定数を減らす		3
	市民の為の市議会メンバーであってほしい。 現状の市議本当に必要な議論しているか？ 派閥の圧がありそうです		
	市長の"アラ"探しではなく協力する姿を見せる市議であってほしい		
その他	美濃加茂はホームページがみにくい	必要な情報にたどりつけない	
	自治会入会率 100%へ		1
	防災について 避難勧告が遅い		

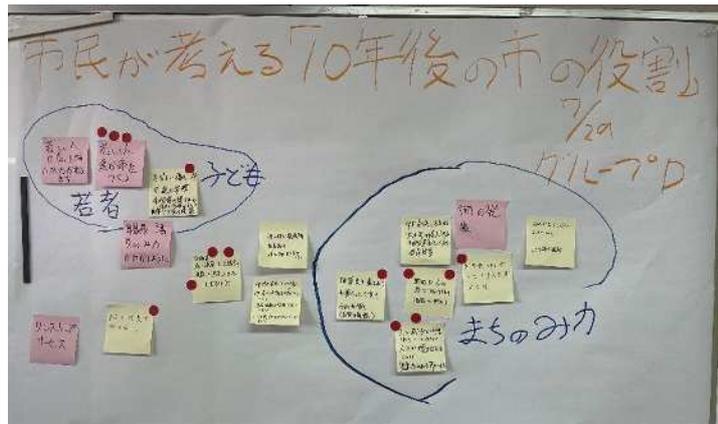
3)意見の概要

以下の内容について、大事だと思うところとして票が集まった。

- ・障がい者にやさしいまちにしたい。
- ・市議員の定数を減らす。
- ・高齢者が来やすい場所に市役所が欲しい。

■7/29 D班

1)ワークショップの様子



2)ワークショップの結果

カテゴリー	市民の方の意見	つけたし意見	大事だと思うところ
子育て	子どもに優しい市、交通安全。学校等の建て替え (民間の力を頼ってほしい) 医療ケア児の施策		1
		若い人達が市をつくる	3
		若い人が育った時に魅力があるまち	
		職員、議員の魅力がわかるように	
行政	市議員、若い議員、女性議員の定数決定 (立法化)		3
	市長の理想を知りたい		
	みんなの居場所老若男女誰も誰も取りこぼさない 市民の安全安心を守る 市民の幸福度がアップしていること 市民活動が活発になっていること たて割行政はなくなっていること	ワンストップサービス	
町の魅力	市内全域の活性化 太田南の個人所有の固定資産化に対し 税金対策	街の発展	
	障がい児が生まれても安心して育てられる街 (民間施設)		1
	新旧が美しく混ざり合う街 (自然も街も)		2
	町の特徴が一言で言える町づくり		1
	人口減少が予想される…ではなく、人口が増加する ような魅力のある市にする		2
	美濃加茂らしさのおもてなし。小さな親切運動		

3)意見の概要

以下の内容について、大事だと思うところとして票が集まった。

- ・若い人達が市を作っていくことが必要である。
- ・市議員、若い議員、女性議員の定数の決定。
- ・新旧が美しく混ざり合う街 (自然も街も) としたい。
- ・人口が増加するような魅力のある市としたい。

■7/29 E班

1)ワークショップの様子



2)ワークショップの結果

カテゴリー	市民の方の意見	つけたし意見	大事だと思うところ
福祉	社会保証、老後の心配のない市政	高齢化	1
	身寄りのない（あっても疎遠）高齢者が安心してらせる施設	サービスの充実	
	福祉の充実。マイノリティ、障がい者の住みやすい街		1
子育て	子育て世帯が美濃加茂市で子育てするとメリットが大きいと思える	子育て、少子化	
DX化	デジタル（DX）化推進、オンライン手続き、ハンコ廃止など		3
庁舎機能	現在でも10年後でも市の役割は「市民が幸せにくらせる市にする」ことが役割であると思います。10年後を創造する事はできないと思います。 この話し合い課題はよくないと思います。		
	市庁舎へ訪れた時、用件が市庁舎で済む様にしてほしい。 あちこちに市の業務を分散しないでほしい。 一つの建物内（敷地）で用件が済むように。 現在健康センターへ行ったりあちらこちら分散しているので年齢を重ねると困る	庁舎の機能	5
	地球温暖化の危険から市民、市民の命を守る市政	環境配慮	
防災	防災に強い体制づくり		2
		防災避難所	1
その他	CO2削減。公共施設に太陽光発電装置を 清流里山公園の観光の活性化		1
まとめ	高齢者、障がい者、子ども全ての人が便利に幸せに暮らせる10年後		

3)意見の概要

以下の内容について、大事だと思うところとして票が集まった。

- ・ 市役所機能を集約して、高齢者でも使いやすいようにして欲しい。
- ・ デジタル(DX)化を推進してオンライン手続きやハンコ廃止等を実現して欲しい。
- ・ 防災に強い体制づくりが必要である。
- ・ 高齢者、障がい者、子ども全ての人が便利に幸せに暮らせる10年後。